

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

SERVE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022年度 国際ロータリー会長 シェカール・メータ



2021-2022年度

会長:相羽繁生 幹事:久保哲政 広報委員長:森 正志

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/名古屋銀行協会 名古屋市中区丸の内2-4-2 〒460-0002

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2021 November 17

■ 2021 ~ 2022 年度方針

ロータリーに参加し、楽しみ、奉仕しよう

NO.9

## 例会報告

●第2367回例会 令和3年11月17日(水) 晴

●11月はロータリー財団月間

●ロータリーソング 我等の生業

●出席報告 会員  $\frac{87}{(74)}$  名中 出席47名

出席率63.51%

●ニコボックス

「本日はロータリー財団月間に因んで地区ロータリー財団副委員長の福田哲三さんにロータリー財団プログラムについて卓話をしていただきますので宜しくお願い致します。」 二村伝治君  
「祝!!今週末で還暦を迎えます。これからは世の為人の為に生き抜きます。宜しくお願いします。」 内間三好君

本日のニコボックス 2件 4,000円

累 計 35件 533,000円

## 久保哲政幹事報告

▽当クラブ行事予定

・11月24日(水) 例会終了後、クラブアッセンブリーを開催致します。

※理事及び役員、各委員長のご出席をお願い致します。

※クラブアッセンブリー終了後、理事会を開催致します。

※理事及び役員のご出席をお願い致します。

※場所：名古屋銀行協会

・12月1日(水) 年末会員家族懇親会  
場所：名古屋観光ホテル  
登録・受付 17:00~  
開 会 17:30~  
閉 会 20:00頃(予定)

※名古屋銀行協会でのお昼の例会はございません。

・12月8日(水) 卓話終了後、年次総会を開催致します。

ロータリー日本100年史が届いておりますので、お引換券を配布しております。

受付にてお引換えをお願い致します。

## 相羽繁生会長挨拶

皆さんこんにちは。

本日の卓話は会員の福田哲三(ふくだ てつぞう)さんです。

地区ロータリー財団委員会副委員長の立場でロータリー財団月間にちなんだお話をさせて頂きます。宜しくお願い致します。

最初に、50年前の11月の出来事を遡ってみたいと思います。

1971年11月は、1日に講談社が「テレビマガジン」を創刊。つまりテレビの番組表の本が発行され、録画が一般的になってきたということかと思えます。

24日に衆議院本会議で沖繩返還協定を承認

27日にソ連の火星探査機マルス2号が火星にハードランディングし、火星に到着した初の人工物となる。ハードランディングと言うことはぶつかったということですかね?

話は変わりますが、遅くなりましたが、過日、梶川ガバナー補佐から頂戴した話をお伝えしたいと思います

す。まず、クラブ計画書に記載されたガバナー補佐のご挨拶の中で、ガバナーが「現在地区会員4780名を5000名に増強しよう。」とおっしゃられています、実際には新年度が始まった時点で地区会員は4618名に減少しています。修正をお願い致しますとのことです。162名の減少と、昨年度はコロナの影響で大きく会員が減少しました。

二件目は、マイロータリーへの登録をお願い致しますとのことです。

三件目は、10月から延期となっていましたWFFの日程が決まりました。

4月23日、24日です。ご予約をお願い致します。さらにWFFにおいてカーボンゼロ支援「記念植樹」を来年3月から4月にかけて行われます。

話は以上でございます。

感謝状の紹介をさせていただきます。

昨年度の社会奉仕委員会の活動に対し、愛知県警察本部と愛知県交通安全協会連名の感謝状を頂戴致しました。桑山さんに受け取って頂きました。

以上でございます。

ありがとうございました。

## 卓 話

国際ロータリー 第2760地区 ロータリー財団委員会  
副委員長 福田 哲 三



本日は（1）財団の役割と（2）ポリオプラスについてお話します。

私は1989年にカナダ・トロントでロータリークラブに入会しました。その後、1990年代前半にしばらくシカゴに住んでいましたので、その時に地元の

ロータリアンたちから聞いた話を少しご紹介します。

1900年代初頭のシカゴ、つまりロータリーが生まれた頃のシカゴは、交通の要衝として、東部から南部、あるいは西部へ移動する多くの人々が行きかう場所でした。ちなみに当時のシカゴの人口の8割は海外からの移民だったそうです。このように人種や宗教、価値観も違う人々が集まるシカゴでは商業道徳も次第に乱れ、金儲け第一主義がはびこっていきます。そのような混とんとした社会環境の中、信頼できる仲間、信頼できる取引先との互惠・互助会的な組織がたくさ

ん生まれていったそうです。実はロータリーもその中の一つです。

ではなぜ、ロータリーが今日まで生き残り発展してきたのでしょうか？理由はロータリーが『社会との接点＝奉仕』を、相互扶助、親睦の推進とともにロータリー活動の根幹として重視してきたからです。逆に、相互扶助や親睦のみに終始していた閉鎖的な組織はその後の社会情勢の変化の中で徐々に衰退・消滅していきました。

その『社会との接点＝奉仕』活動を支えるのがロータリー財団です。財団はクラブや個々の会員の積極的な参加を可能にし、また世界中のロータリアンの求心力ともなっています。2013年度に始まった「未来の夢計画」では、従来の財団本部主導ではなくロータリアン主導によるプロジェクトの企画・実施が可能になりました。是非、皆さんも財団プログラムをご活用下さい。

次にポリオ根絶についてお話します。実はポリオ根絶は、1978年の東京国際大会で発表された「3Hプログラム」がスタートです。翌1979年のフィリピンでの600万人の子どもへのワクチン一斉投与はこのプログラムによる補助金第1号でした。その後、多くの人々の努力下、常在国は今やパキスタンとアフガニスタンの2カ国だけとなりました。しかも今年はまだ合計4例のみです。本当に『あと少し』のところに来ています。ポリオ根絶は東京国際大会のレガシー、つまり日本のロータリーのレガシーです。この機会を逃さぬよう、根絶に向けて引き続きご協力をお願いします。



例会	月日	今後の予定
第2368回	11. 24	谷 喜久郎2008～2009年度会長 歴代会長卓話
第2369回	12. 1	年末会員家族懇親会 名古屋観光ホテル 登録・受付 17:00～ 開 会 17:30～ 閉 会 20:00頃（予定） （名古屋銀行協会のお昼の例会はございません）

○このウィクリーは再生紙を使用しております。